

進路通信

第3号

令和6年4月18日(木) 三次市立十日市中学校 第3学年

高校入試まで約10ヵ月。あっという間に時間は過ぎてしまいます。「高等学校ってどんなところなのだろう」「どうやって高等学校を選べばよいのだろう」「行きたい高校が見つからない」など、今は分からないことや不安がいっぱいかもしれません。自分の進路実現に向けて、まずは「自分の将来の夢・こんな職業に就きたい」、「こんな大人になりたい」、「自分の得意なこと」、「自分の好きなこと」をじっくり考えてみるとよいかもしれません。そして、高等学校やその先の進学先、就職の情報をしっかりと集めてみてください。道が開けてくるはずですよ。

【進路実現に向けてやるべきこと】

入試直前になって焦らないように、この1年で皆さんに頑張してほしいことは、次の3点です。



① 学力をつける

多くの高等学校の入試は、5教科の試験を1日で行います。日々の授業を大切にしていって、分からないところはそのままにしないようにしましょう。また、1、2年生の学習内容が理解できていない場合も、復習を始めておきましょう。実際の公立高等学校の入試での選抜方法の配分は、一般学力調査：調査書：自己表現6：2：2です。そのため、当日の学力調査で実力を発揮することが大切です。調査書に載る皆さんの成績も1、2、3年の割合が1：1：3となり、3年生の成績は1年、2年の3倍となります。学力をつけておくことはとても重要です。

② 表現力をつける

公立高等学校の入試は2日目以降に「自己表現」の試験があります。「自己表現」は、「自己を認識する力」「自分の人生を選択する力」「表現する力」の3つが評価項目となっています。自分はどういうことが得意でどんなことができるのか、将来どんなことをやりたいのかを認識し、自分でどのような進路を考えているのかを相手にきちんと伝えなければなりません。そのためには、どのように話すと相手に伝わるのかを日々意識して話すことが大切です。

③ 提出物は期限を守る

入試があるからだけではなく、将来社会人になったときに、期日を守って提出物を提出することは信頼を得るために大切なことです。そのため、今から提出物の期限をきちんと守る習慣をつけておきましょう。入試関係の書類は、1分、1秒でも期日に遅れると受け付けてもらえなくなります。

入試は当日だけ頑張ればよい、というものではありません。この10ヶ月でしっかりと入試に対応できる力をつけていきましょう。

オープンスクール等の案内が届いている学校

① 山陽高等学校（春の学校見学会）

4月27日（土）

各自申込 【申込締切 4月22（月）】